

Filium buhp

軍極秘

海軍功績調査部長殿

北浦空機要第四六號六

神風特別攻撃隊 戦隊 戦闘詳報 第一號

自昭和二十年四月二十九日  
至昭和二十年五月十二日

第十航空艦隊  
北浦海軍航空隊

月 日 送付

1947

(一) 計畫

(1) 任務及企圖

(一) 任務

(二) 企圖

(四) 作戰任務

(一) 特殊爆裝

(二) 搭乘負練成

(三) 進出

(二) 経過

(1) 菊水五號作戰

(4) 菊水六號作戰

(三) 合達報告等

(目次)

(四) 戦果及被害

(1) 菊水四號作戰(第一次)

(一) 戦果

(二) 被害

(4) 菊水六號作戰(第二次攻撃)

(一) 戦果

(二) 被害

(五) 我が兵力ノ現状(五月十二日)

(六) 功績

(七) 所見

ナシ

(目次終)

1948

自昭和三十年四月十九日  
至昭和三十年五月十二日

北浦海軍航空隊

一 計畫

(A) 任務及企圖

一 任務 艦隊編制 第十航空艦隊

軍隊區分 第一起動基地航空部隊 水偵部隊

(B) 企圖 詔問航空基地ニ進出月明期間ヲ利用シ水偵特攻機ヲ以テ指定基地

ヲ中継基地トシ沖繩周辺游弋中、艦艇並ニ輸送船ヲ勒滅セントス

(C) 作戰準備

一 特殊爆裝

零式水上偵察機 八十番 九四式水上偵察機 五十番

三月下旬ヨリ隊内工作並ニ第一海軍航空廠ノ協力ニ依リ全カヲ挙ゲテ實施

四月下旬全機完了セリ

(二) 搭乗員練成

1949

昭和二十年三月一日練習聯合航空總隊解散マシテ第十航空艦隊ニ編入セラルルヤ  
 教官教員又學生練習生一部ヲ以テ特別攻撃訓練ヲ開始五月下旬完成予定  
 三連日猛訓練ヲ実施シソソマク  
 (三)進出

第八基地航空部隊電令作第十五號ニ依リ四月十五日ヨリ整備完了次第  
 逐次訖間基地ニ進出ヲ開始シ四月二十九日進出ヲ完了セリ  
 進出機數

機種	機數
零式水上偵察機	十一機
九四式水上偵察機	二十七機

三 経過

(1) 菊水五號作戰 (第一次攻撃) 五月四日

月日時刻	自隊ノ戦経過	直接協同部隊

四二九	一一〇〇	特攻機九四式水偵四機指宿基地進出完了	二月十八日龍岡空軍司令部 九四式水偵十二機指宿基地 一隊前空軍司令部水偵二機指宿 送艦隊入他八機進出完了 于本隊九四式水偵予之機 数十二機ヨ四機トス
二〇三〇 二〇三〇 二〇三〇	特別攻撃隊負整列 瑞雲隊、天候偵察報告結果飛行不適ナルヲ 以テ本日の攻撃ヲ取止ム	敵小型機来襲ニ備ヘ九四式水偵八機草ニ零式 水偵、鹿兒島灣ニ分散避退 飛行隊長作戦打合ヲ為シ五航艦司令部ヨリ頭 一應龍岡基地復帰ヲ決シタルモ雨天、為延期	三隊空水偵特攻モ天候不 良、為山空襲ヲ取止ム
五二 一一三〇 一七〇〇	零式水偵全機龍岡基地復帰 九四水偵全機龍岡基地復帰		

五 三	〇八〇〇 一四〇〇 一六三〇 一八三〇	<p>零式水偵九四水偵各三五。理飛行実験ヲ 実施中總作戰実施可能ナリト判定 零式水偵三機九四水偵十三機格宿基地ニ向ケ発進 進出機全機格宿基地着 徹宵燃料爆彈搭載</p>	<p>一機零式水偵九四水偵 十三機同時ニ進出</p>
五 四	〇三〇〇 〇四〇〇 〇四〇〇 〇五〇〇 〇五〇〇	<p>空襲準備完成 特攻隊員整理 攻撃隊空発 攻撃隊全機(零式水偵三機九四水偵十三機) 其基地上空発進 空島附近ニテ「ア」マン「四」機機ト交戦 零式水偵 一機自爆 九四水偵四区隊一省機 発動機故障ニテ 空島ニ不時着人員無事 零式水偵二機九四水偵五区隊四機敵機中機 達懸ヲ受ケ燃料不足ノ為古仁屋基地ニ不時着 夜間攻撃ヲ企圖マルモ天候不良ノ為取止ム</p>	<p>約前空襲水偵三機九四水 偵十三機前後シテ空発</p>

五六	一一〇〇	<p>九四式水偵第六区隊目標発見ヲ報ジテ其後 連射ナシ 其ノ倍突入セルモノト推定 五仁屋ニ不時着セル零式水偵二機九四式水偵二機 格闘其地經由詔間基地ニ帰投</p>	
五十一	〇四三〇	<p>北浦空司令詔間基地ニ移動 四日古仁屋ニ不時着セル九四式水偵一機格闘基地 經由ニテ詔間基地帰着 四日古仁屋ニ不時着セル九四式水偵他ノ一機浮舟修 理完成帰投ニ為離水セル際山復ニ激突機長(標機員) 殉職偵察員 電信員 重傷機体大破炎上セリ</p>	
五十	〇七〇〇	<p>(四) 菊水六號作戦(第二次攻撃) 山岳準備</p>	五月十一日
五十一	一三三〇	<p>塔系負整列 零式水偵二機九四式水偵四機詔間基地終進 全機格闘基地着 燃料補充給</p>	<p>詔間空零式水偵一機同時ニ 進出</p>
五十一	〇二〇〇	<p>空襲準備完成 菊水六號作戦開始</p>	

1953

鹿屋四	四月二十四日 〇九。七	受(通報)時	四月二十四日 〇九。三	IKFB 天信令着艦	IKFB 機發第三〇九。七番電 IKFB 天信令作第三。九號	左ニ依リ菊水四號作戦ヲ実行	一実施期曰四月二十五ヨリ四月二十九日迄 ニ実施要領	三	令	連	報	告	等	記	事	〇三三〇	〇四三〇 〇四三〇 〇五三〇	〇八一五	搭乗員整列	零式水偵三機(内一機詫空)九四式水偵四機神龍 周辺敵艦特攻ヲ撃ノ為突進 九四式水偵一機敵回遭リ直スモ離水シ得ス 引及ス	零式水偵一番機一攻撃目標巡洋艦一ノ燃息ヲ察シ 爾後連急ナキ天候ニ成ルモソト推定 九四式水偵二機(二番機三番機ト推定)ハ連急ナキモ 空島上空ヲ通過(報告球投下ニヨリ)一級敵地ニ突入 セント決意ヲ示セリ 一番機松原少尉機ハ〇六三〇發動機故障ノ為諏訪 瀬島ニ不時着セルコト六日十六日説向基地帰投 (陸行)ニ依リ判明セリ
-----	----------------	--------	----------------	------------	--------------------------------	---------------	------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	------	----------------------	------	-------	--	---

二十四日 一〇四七 鹿屋四	IKFB 天信電令着艦 二十四日 一七〇〇	IKFB 機突第一〇四七番 電 IKFB 天信電令作第ニ二號 四月二十五日 附當部隊兵力部署中 左ノ通訂正追加(区分指揮官持参) 八〇二部隊(T202 T201) 八〇二空司令夜間索敵觸接一部西撃	内閣空夜戦隊ヲ以テ実施期間中終夜ニ亘リ沖繩陸上基地及慶良間 列島沿岸ニ對シ連続銃爆撃ヲ続行敵基地使用ヲ封止シツテ六三部隊 九三二部隊及水部隊及七〇六部隊ヲ以テ連夜沖繩周辺ノ艦船攻撃ヲ実施 好機櫻花ノ一部兵力ヲ以テ夜間月明戦艦攻撃ヲ決行 四右攻撃ニ際シ四月二十八日(予定)戦機隊全カヲ以テ列島線並ニ 那地附近制空ヲ実施スルト共ニ航艦陸上特攻機(環戦ノ一部ヲ除ク)及櫻 花ノ一部ヲ以テ薄暮泊地附近ノ敵艦船ヲ攻撃シ 夜間 IOAF 水上機特攻(空式水偵 九四式水偵)ヲ以テ月明攻撃ヲ加ヘ沖繩 周辺敵艦船ヲ約滅 (ハ)略
---------------------	--------------------------------	--	---

1955

<p>二十七日 〇八二八</p>	<p>鹿屋 二十七日 〇八一七</p>	<p>夜間索敵觸接對潜攻撃</p>	<p>夜間索敵觸接對潜攻撃</p>
<p>詫間部隊(下)飛行艇隊第八基地航空部隊水偵特攻(詫間空司令)</p>	<p>神繩島天候回復セリ本二十七日夜間攻撃隊(可動全カヲ以テ神繩方面)攻撃ヲ決行スベシ特陸上基地攻撃ヲ重視</p>	<p>終</p>	<p>終</p>
<p>二十七日 〇八二八</p>	<p>二十七日 一五〇〇</p>	<p>(イ)ニミ部隊團分部隊副空隊全カヲ以テ神繩泊地上空制圧  (ロ)左時間一五三〇ヨリ一六〇〇迄  (ハ)AF(除艦爆)全カ(九〇〇ヨリ九三〇迄)突入ス如ク基地ヲ突進  (ニ)AF(零水九)水偵(指宿経由)日没以後月明利用觸接突入  (三)夜間攻撃隊全カ攻撃</p>	<p>終</p>

<p>北浦空 二八日 一九〇一</p>	<p>二七 一五 日</p>		<p>二七 二四 日</p>
<p>(P) (北浦空) (目)</p>	<p>(P) (北浦空) (目)</p>		<p>(P) (北浦空) (目)</p>
<p>北浦空特攻隊神風 魁 (ナニガケ) 特別攻撃隊ト命名ス 終</p>	<p>北浦空機隊第二七一九三五番電 二八日二機及八日水偵特攻隊を依り指宿基地に進出ス 機隊機数北浦空基地進出時刻順 二式練般一。七三。九四式水偵四 。七三。九四式水偵八。一四。零式四。一六三。 。七。以後六九四七。五。配員ヤレ度 北浦空機隊第二八一九。一番電 完 北浦空特攻隊 終</p>	<p>三攻撃目標 神繩周辺敵艦船 終</p>	<p>北浦空機隊第二七二四六番電 一実施期 二八日 零式水偵 四 九四式水偵 一 二九日 零式水偵 三 九四式水偵 一 (北浦空) 二実施要領 中日没時迄各已隊を指宿に進出ス 指宿進出時刻 二。〇。ヨリニ三。迄 攻撃時刻 〇。三。ヨリ。三。〇。迄 指宿進出時刻 二。〇。ヨリニ三。迄 二。〇。ヨリニ三。〇。迄 指宿進出時刻 二。〇。ヨリニ三。〇。迄 二。〇。ヨリニ三。〇。迄</p>

1957

博多圖 四月二十九日 一八五九	廣屋圖 P 10AF	指宿圖 (P) 10AF	二十九日 〇六二五 指宿圖 二十九日 一〇三七 二十九日 一六〇〇
四月二十九日 四月三十日 〇六〇〇	(北浦空) (指宿空) (P) 10AF	(北浦空) (P) 10AF	說向 10AF 10AF 10AF
四月二十九日 四月三十日 〇六〇〇 北浦空司令水偵特攻作戦期間、指宿基地進空機、指宿官ノ指揮ヲ 受クベシ 10AF機密第三九二五五番電、FG電令第 號 10AF機密第三九二八五九番電、10AF天信電令作第二五二號 明三十日各隊ハ右ニ依リ作戦スベシ	北浦空司令水偵特攻作戦期間、指宿基地進空機、指宿官ノ指揮ヲ 受クベシ 10AF機密第三九二五五番電、FG電令第 號 10AF機密第三九二八五九番電、10AF天信電令作第二五二號 明三十日各隊ハ右ニ依リ作戦スベシ	本二十九日第八基地航空部隊水上機特攻隊予定右ノ通、改ハ (發進時刻) 攻撃時刻 機種 機数ノ順) 一八〇〇 二二三〇 九四式水偵 一八三〇 二二三〇 九四式水偵 一九〇〇 二二三〇 零式水偵 二〇三〇 一〇〇〇 九四式水偵 四(北浦空) 五(指宿空)	機密第三九〇六二五番電 入FG水偵機特攻戦機概報(二十九日) 零式水偵二機、二八日ニ三〇。基地上空發進二十九日。二〇五「我敵輸送船ニ 体当リテ」電アリニ機共ニ突入成功ナルヲ認ム 指宿圖機密第三九二五五番電 發說向空飛行隊長 二十九日 〇六二五 指宿圖 二十九日 一〇三七 二十九日 一六〇〇

<p>四月二十九日 二三五五 三月三十日 三三三〇</p>	<p>北浦空 五月一日 一三二二 五月五日</p>	<p>二十一部隊ハ。以役索敵機解符機 二六二部隊深敵隊全力。以役射機動部隊攻撃ニ時自符機 三三三部隊特攻及夜間攻撃部隊隊沖絶周辺攻撃等 北浦空機隊第一九三三五番機 機隊同空飛行長 一略 ニ本口北浦空水偵一機索進セル天二機離水セル何レニ乃至三日マ 直シ全機索進セズ 凡四部水偵三隊ハ攻撃困難ト認メ目下司令部ト交渉中 終</p>
<p>五月三十日 〇〇五〇 三月三十日 〇三三〇</p>	<p>北浦空 五月一日 一三二二 五月五日</p>	<p>北浦空機隊第三〇〇五番機 北浦空飛行隊長 基地附近視界狭小茲ニ端雲ノ天候偵察ノ結果二十九日、八日、日 水偵特攻攻撃ヲ取止ム 終</p>
<p>一月三十日 一八二六 三月三十日 二二一九</p>	<p>北浦空 五月一日 一三二二 五月五日</p>	<p>北浦空機隊第三〇八二六番機 北浦空飛行隊長 三月三十日、五月三日以降ト予定ス 二機水五機作戦期日ヲ五日、三日以降ト予定ス 二機一以降名隊ハ極力兵力ノ整頓ニ任ズルト共ニ左ニ依リ作戦スベシ 一七三部隊自分部隊特全ニ依リ對機動部隊攻撃等 の夜間攻撃隊ハ格機指定ニ依リ連日沖絶基地及泊地攻撃 北浦空機隊第一三二二番機 北浦空飛行隊長 天候不良ノ爲北浦空機隊第三〇〇番機ニ依リ飛行機隊ノ皆悉 終</p>



五月五日 一六。八 指高目	五月五日 一六。八 指高目	指高機發第。四一六。八番電 先北羽空司令 零水三機 九四式水偵五機水四日ナト屋窓沖鐘若地艦船ニ付シ夜間特攻 ヲ決行ス(六加機ハ不時着セシメノ) 四四隊長機。六號 発射機故障。不時着ス。七一ニ 空島東方岸ニ不時着ス。機体人員乗取ナシ。七四七 零水五。號 零水小隊敵機斗機ト遭遇シ機墜落シ機機機機下避。七四。號 終
五月五日 〇七。八 指高目	五月五日 一六。五 指高目	發 四方中尉 零水三機 九四水偵五機 天候都合ニ依リ攻撃ヲ取止メ 指高ニ向ケ發シ予定 終
五月五日 〇〇。三 指高目	五月五日 一四。三 指高目	鹿屋機發第。五〇〇。三番電 一。三。三。四 終 五三〇夜間ヨリ四日昼間ニ亙リ沖總目辺海軍確認状況 沖 永袋部見張所報 九一五戦艦三隻 巡洋艦三隻 駆逐艦三隻 水雷艇三隻 大隈丸 球券 謀電ニ依リハ巡洋艦又ハ駆逐艦三隻 戦艦九 水雷艇一隻 史上 指高機發第。五一。〇。三番電 終
五月五日 一〇。二 指高目	五月五日 一八。二 指高目	爾今疑問ニ移リ持機ス 終

五月五日 一〇二八 吉仁屋島	五月五日 二〇一〇 (北浦空) (北浦空)	吉仁屋島機隊。五二二八番機 六三〇。五小隊四機(北浦空)ハルマタ三一フアト被爆後水タラセ下 又機隊ノ為出撃取止修理完了次第指前機隊ノ予定 北浦空機隊。四一八二番機 水偵特攻機隊機報(五日三日其ノ一) 一零水三機九四式水偵七機種子島吉仁屋不時着本口夜間攻撃隊飛行 予是九四式水偵一機発動機故障為室島ニ流休水偵三機爾余ノ 飛行機隊(零水三機九四式水偵一五機)ニ機中永良部見張所機隊第 。四。八三九番機。機隊ノ令ハ艦隊ヲ攻撃突入マシト判断セラルルモ 受信機ハルマタ以テ調査ノ上更ニ報告ス 格宿回機隊第。五一。五二番機 北浦空司令。水偵特攻機隊機報(其ノ三) 菊水五機作戦遂行機隊零水五機九四水偵ニ三機計二十八機敵艦 突入一七機自爆二機不時着沈没一機(人負無事)攻撃時機隊遠シ格宿 ノ機隊又ハ別機中ントスルモノハ機隊トテ通リ 一四九四水偵六機(鏡岡三區隊四機同二區隊二機)一敵艦半機ノ坊碍ヲ 排除。八三三番機永良部西方五。翌ノ敵艦隊ニ突入敵艦隊ニ格宿リヲ 格宿ルモノ下リ 一四九四水偵四機(北浦六區隊)。九一。敵艦船五隻ノ発見ヲ報告シタル 艦隊ニ格宿リ定航路ヲ推斷シ永良部ノ敵ニ突入セルコト確シ夫 ハ九四式水偵四機(鏡岡二區隊)ハ。九一。六日格宿ヲ発見。九二。攻撃時隊ス
五月五日 一〇一五 吉仁屋島	五月五日 二〇一〇 (北浦空) (北浦空)	吉仁屋島機隊。五二二八番機 六三〇。五小隊四機(北浦空)ハルマタ三一フアト被爆後水タラセ下 又機隊ノ為出撃取止修理完了次第指前機隊ノ予定 北浦空機隊。四一八二番機 水偵特攻機隊機報(五日三日其ノ一) 一零水三機九四式水偵七機種子島吉仁屋不時着本口夜間攻撃隊飛行 予是九四式水偵一機発動機故障為室島ニ流休水偵三機爾余ノ 飛行機隊(零水三機九四式水偵一五機)ニ機中永良部見張所機隊第 。四。八三九番機。機隊ノ令ハ艦隊ヲ攻撃突入マシト判断セラルルモ 受信機ハルマタ以テ調査ノ上更ニ報告ス 格宿回機隊第。五一。五二番機 北浦空司令。水偵特攻機隊機報(其ノ三) 菊水五機作戦遂行機隊零水五機九四水偵ニ三機計二十八機敵艦 突入一七機自爆二機不時着沈没一機(人負無事)攻撃時機隊遠シ格宿 ノ機隊又ハ別機中ントスルモノハ機隊トテ通リ 一四九四水偵六機(鏡岡三區隊四機同二區隊二機)一敵艦半機ノ坊碍ヲ 排除。八三三番機永良部西方五。翌ノ敵艦隊ニ突入敵艦隊ニ格宿リヲ 格宿ルモノ下リ 一四九四水偵四機(北浦六區隊)。九一。敵艦船五隻ノ発見ヲ報告シタル 艦隊ニ格宿リ定航路ヲ推斷シ永良部ノ敵ニ突入セルコト確シ夫 ハ九四式水偵四機(鏡岡二區隊)ハ。九一。六日格宿ヲ発見。九二。攻撃時隊ス
五月五日 一〇一五 吉仁屋島	五月五日 二〇一〇 (北浦空) (北浦空)	吉仁屋島機隊。五二二八番機 六三〇。五小隊四機(北浦空)ハルマタ三一フアト被爆後水タラセ下 又機隊ノ為出撃取止修理完了次第指前機隊ノ予定 北浦空機隊。四一八二番機 水偵特攻機隊機報(五日三日其ノ一) 一零水三機九四式水偵七機種子島吉仁屋不時着本口夜間攻撃隊飛行 予是九四式水偵一機発動機故障為室島ニ流休水偵三機爾余ノ 飛行機隊(零水三機九四式水偵一五機)ニ機中永良部見張所機隊第 。四。八三九番機。機隊ノ令ハ艦隊ヲ攻撃突入マシト判断セラルルモ 受信機ハルマタ以テ調査ノ上更ニ報告ス 格宿回機隊第。五一。五二番機 北浦空司令。水偵特攻機隊機報(其ノ三) 菊水五機作戦遂行機隊零水五機九四水偵ニ三機計二十八機敵艦 突入一七機自爆二機不時着沈没一機(人負無事)攻撃時機隊遠シ格宿 ノ機隊又ハ別機中ントスルモノハ機隊トテ通リ 一四九四水偵六機(鏡岡三區隊四機同二區隊二機)一敵艦半機ノ坊碍ヲ 排除。八三三番機永良部西方五。翌ノ敵艦隊ニ突入敵艦隊ニ格宿リヲ 格宿ルモノ下リ 一四九四水偵四機(北浦六區隊)。九一。敵艦船五隻ノ発見ヲ報告シタル 艦隊ニ格宿リ定航路ヲ推斷シ永良部ノ敵ニ突入セルコト確シ夫 ハ九四式水偵四機(鏡岡二區隊)ハ。九一。六日格宿ヲ発見。九二。攻撃時隊ス
五月五日 一〇一五 吉仁屋島	五月五日 二〇一〇 (北浦空) (北浦空)	吉仁屋島機隊。五二二八番機 六三〇。五小隊四機(北浦空)ハルマタ三一フアト被爆後水タラセ下 又機隊ノ為出撃取止修理完了次第指前機隊ノ予定 北浦空機隊。四一八二番機 水偵特攻機隊機報(五日三日其ノ一) 一零水三機九四式水偵七機種子島吉仁屋不時着本口夜間攻撃隊飛行 予是九四式水偵一機発動機故障為室島ニ流休水偵三機爾余ノ 飛行機隊(零水三機九四式水偵一五機)ニ機中永良部見張所機隊第 。四。八三九番機。機隊ノ令ハ艦隊ヲ攻撃突入マシト判断セラルルモ 受信機ハルマタ以テ調査ノ上更ニ報告ス 格宿回機隊第。五一。五二番機 北浦空司令。水偵特攻機隊機報(其ノ三) 菊水五機作戦遂行機隊零水五機九四水偵ニ三機計二十八機敵艦 突入一七機自爆二機不時着沈没一機(人負無事)攻撃時機隊遠シ格宿 ノ機隊又ハ別機中ントスルモノハ機隊トテ通リ 一四九四水偵六機(鏡岡三區隊四機同二區隊二機)一敵艦半機ノ坊碍ヲ 排除。八三三番機永良部西方五。翌ノ敵艦隊ニ突入敵艦隊ニ格宿リヲ 格宿ルモノ下リ 一四九四水偵四機(北浦六區隊)。九一。敵艦船五隻ノ発見ヲ報告シタル 艦隊ニ格宿リ定航路ヲ推斷シ永良部ノ敵ニ突入セルコト確シ夫 ハ九四式水偵四機(鏡岡二區隊)ハ。九一。六日格宿ヲ発見。九二。攻撃時隊ス

1962



五月九日 二三四九 鹿屋園(箱高園)	五月 純向空	ミクラー(六日) 箱高(向々) 機老(ミクラー) フォート修理中(嵐小雨) 純向空水偵特攻(八日) 八四五ヨリ。九三。送ノ間ニ沖繩島・艦船ヲ攻 撃ス。
五月九日 二三四九 共符	五月十日 一六四五 附天作會着 通信文母着 表 示 作戰關係重 要電報	附天作會着 九三二五番電 附天信電令作第三號 菊水六號作戰實施細目 石通リ 北中(四) 攻撃 七〇六部隊(20x5) 一日日改ヨリ三四〇迄 八〇一部隊(20x9) 一日〇〇〇ヨリ〇三三〇迄 T三〇(20x1) 一日〇〇〇ヨリ〇四〇〇迄 周東(20x1) 一日〇〇〇ヨリ〇四三〇迄 七二一(櫻花x2) 一日〇〇〇ヨリ〇四三〇迄 〇五〇(六航軍重爆x4) 機〇〇〇ヨリ〇二〇〇迄 特攻ニ機 又重爆四機x六機・x三ヨリ入。) 三泊地則空 二〇三部隊 國分部隊(計七十) 八三ヨリ九〇〇迄 三昼間特攻 四七三一部隊(爆戦十機) 〇七三ヨリ〇八〇〇迄(主トシテ噴成機使) 七六二部隊(極光十機) 九三二部隊(天山十機) 九七五ヨリ〇七 六二一部隊(櫻花六機) 純向部隊(水偵特攻全力) 八四五ヨリ九三〇(六航軍特攻初八機) 同時到攻撃 三番特攻艦隊



五月十一日 一九〇七	(高雄CF) 五月十一日 二三五〇	<p>才辨島附近海面ニ於ケル自撃戦果 。八〇。火柱ニ本(艦種不詳一轟沈) 。八五一火柱ニ本(艦種不詳撃沈)</p> <p>六航 軍機發第一二一九。七番電 德之島報</p> <p>才辨島附近海面ニ於ケル自撃戦果 。八〇。火柱ニ本(艦種不詳一轟沈) 。八五一火柱ニ本(艦種不詳撃沈)</p> <p>終五。號</p> <p>攻撃自隊発見巡洋艦。七四五。ト、ホワイニニ六。一(。八。)</p>	終
五月十二日 一三五〇	五月十二日 一三五〇	<p>終五。號</p> <p>攻撃自隊発見巡洋艦。七四五。ト、ホワイニニ六。一(。八。)</p>	終
五月十三日 一三五〇	五月十三日 一三五〇	<p>終五。號</p> <p>攻撃自隊発見巡洋艦。七四五。ト、ホワイニニ六。一(。八。)</p>	終
五月十四日 一三五〇	五月十四日 一三五〇	<p>終五。號</p> <p>攻撃自隊発見巡洋艦。七四五。ト、ホワイニニ六。一(。八。)</p>	終

1966

四. 戦果及被害

(1) 菊水五號作戦 (第一次攻撃) 五月四日

参加機数	零式水偵三機	九四水偵十二機
突入指定機数	〇機	七機
不時機数	(古仁屋) 二機	五機
自爆機数	(山下文毅) 一機	〇機

零式水偵自爆機搭乗者別

小隊	隊長	偵察員	電信員
三	官等氏名	官等氏名	官等氏名
上飛曹	飯澤英次	少尉	野美山俊輔
下飛曹	金子清明		

九四式水偵突入指定機搭乗者別

小隊	隊長	偵察員	電信員
	官等氏名	官等氏名	官等氏名

一	少尉	山口龍太	少尉	河野宗明		
二	"	佐藤憲次	"	磯山達也		
三	"	武井清	"	中島之次		
四	"	宮村誠一	"	玉木森人	一番曹	中村正一
五	"	舟津一郎	"	前原善雄		
六	"	渡部庄次	"	林元一		
七	"	岩佐忠男	"	山本謹治		

(1) 九式水偵六小隊、攻奪セル目標ハ當日ノ階級突入時刻ヨリ推定シ沖永良部島ノ南西二十哩ニアリタル空母ヲ含マサル敵大部隊ナリシモノト推定セリ

(2) 九式水偵他ノ三機ハ小隊長機不時着シタルヲメ違証ナキモ突入セリト推定

(3) 戦果確認セルモノヲ不明ナルモノK F G B 四機、戦中概要ニアル沖永良部島見張所ノ報ズルB X 2 C X 3 大空船メテ撃沈中ニ

含マレアルモノト判断ス

1968

口菊水六號作戦(第二次攻撃)五月十一日

参加機	零式水偵二機	九四水偵四機
突入機	一機	一機
不時着機	零式水偵機 <small>(横濱北田三島爆弾破砕戦死)</small>	九四式水偵機 <small>(石ヶ谷隊討殺)</small>
引込シタルモノ		一機

零式水偵突入推定機搭乗者

小隊長	縦	員	偵察	員	電	信	員
中尉	四方	少尉	飯沼	孟	一飛曹	大日向	俊夫
少尉	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏

零式水偵不時着機時自爆機搭乗者

小隊長	縦	員
中尉	氏	氏
少尉	氏	氏
一飛曹	山田	光孝
	少尉	松若
		直資



五我が兵力ノ現状（五月十二日）

九四式水偵	八	機組数
一式水偵	一六	機数
	一五	組数

六 功績

三月初旬 特攻訓練開始以來全員志氣極メテ旺盛ニ訓練ニ従事シ  
 好機ノ到来ヲ待チツ、アリタリ一度出撃ノ命ヲ承クルヤ全員ノ決意  
 更ニ新ナルモアリ 若新機材ヲ以テ能ク十二分ノ設備ヲ充禱シ  
 只敵撃滅ト皇國護符ノ忠魂ニ燃エ一途ニ突進セリ  
 戦果ハ確タル情報ヲ得ル術ナク詳細不明ナルモ敵兵力ニ矢ハ  
 タル物質的精神的効果大ナルモノト認ム

(終)

1971

12310

1972